

未来工学研究所50周年記念シンポジウム

# 石巻発、 寄付車で作るやさしい未来

令和3年6月28日

一般社団法人日本カーシェアリング協会  
代表理事 吉澤武彦（タケ）

〒986-0813 宮城県石巻市駅前北通り一丁目5番23号

TEL : 0225-22-1453 FAX : 0225-24-8601

Mail : [info@japan-csa.org](mailto:info@japan-csa.org) URL : <http://www.japan-csa.org/>

# 取組概要

# 日本カーシェアリング協会とは

東日本大震災をきっかけに活動を始めた  
「寄付車」を活用して支え合いの仕組み  
作る非営利組織

- ・2011年4月活動開始、同年7月に法人化
- ・所在地:宮城県石巻市(本部)  
佐賀県武雄市(九州支部)
- ・スタッフ 14名
- ・活用車両台数 約220台



次の3つの活動を通して  
その仕組みづくりを進めています。



車をシェアして支え合う仕組みを  
地域につくる  
『コミュニティ・カーシェアリング』



寄付車を貸し出すことで  
人と地域を元気にする  
『ソーシャル・カーサポート』



災害時に車で困らない  
仕組みをつくる  
『モビリティ・レジリエンス』

# 初動の動き



「やってみたらどうや？」  
(故・山田和尚氏 元神戸元気村代表)



4月 車集め企業回り



5月 1台目ゲット



7月 1台目提供 (テスト)



8・9月 公的機関と調整



10月 **本格運行開始**

**車集めから  
開始し半年後、  
本格運行**



①



車をシェアして支え合う仕組みを  
地域につくる

# 『コミュニティ・カーシェアリング』

# 取り組みの背景

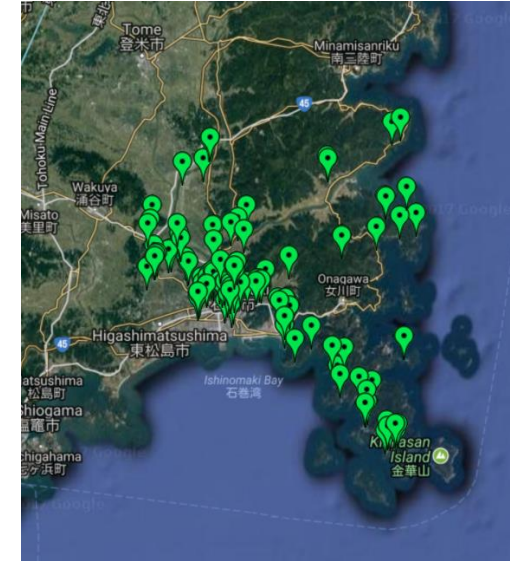
## 当時の仮設住宅の状況

### 移動に困っていた。

- ・車を失った。（石巻で約6万台被災）
- ・仮設住宅が不便な場所に設置されていた。

### コミュニティが作れなかった。

- ・抽選入居のためご近所が見ず知らずの方々。
- ・世話役を誰も引き受けられない（自分のことで精いっぱい）。
- ・人と交流する気力が生まれない。



石巻市内で建設された  
仮設住宅（134箇所）

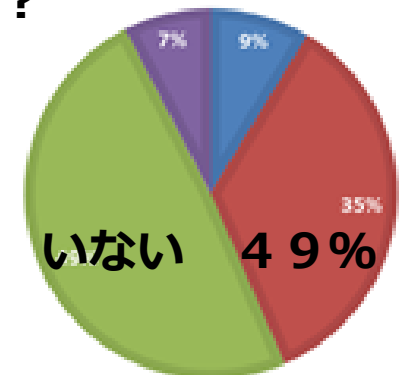
## 今の復興住宅の状況

### 高齢化（家賃が収入に応じて変わる） ・ 交通弱者 ・ 孤立。

### コミュニティ作りが必要。

Q. 団地内に仲のいい  
知り合いはいますか？

■ a. たくさんいる ■ b. 少しいる  
■ c. いない ■ d. わからない



# 『コミュニティ・カーシェアリング』の特徴①

## その1

## 目的は支え合う地域づくり

～楽しいサークル活動として車を柔軟に活用～

一般的なカーシェアリングと最も違う点は、その目的が地域づくりにある点です。目的に賛同し、入会したご近所さん同士で車を柔軟に活用します。お出かけの企画など楽しいこともどんどん実践していきます。



乗り合いで買い物



旅行



外出支援



マイカーのように

気が付けば、移動に困っている人も助かっている。



## 『コミュニティ・カーシェアリング』の特徴②

予約係  
(外出支援)

お出かけ係

お茶っこ係

その2

⇒この奥  
ボランティア  
ドライバー係

予約係  
(買い物ツアー)

サロンを  
定期開催



### 地域の人たちで運営する

～ルールと役割はおちゃっこで決める～

定期的におちゃっこ※1を開催し、利用のためのルールを調整します。また、運営のために必要な役割を分担し、自分たちで運営していただきます。

できる人が楽しみながらできる範囲で役割を担う



# 『コミュニティ・カーシェアリング』の特徴

## その3

### 経費実費を使った割合に 応じて分担する仕組み

～預り金を定期的に精算しながら運営～  
一時的に預かる金額のルールをつくり、そのお金で運営し、  
利用頻度に応じた経費実費の分担となるように、  
定期的に精算しています。

全体の一割使用したから  
費用を一割負担



預けたお金を定期的に精算しながら運営

## ✿ ポイントは活動の組み合わせ



サロンとツアーと外出支援を組み合わせ、支え合う地域と継続的な活動を作ります。

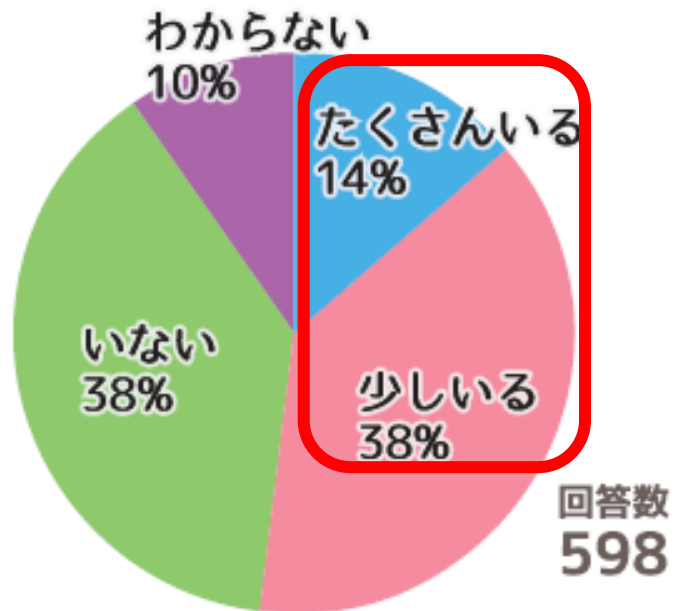
# 利用者の声

- ・ 買い物ツアー参加者
  - ・ 免許返納者
- ・ ボランティアドライバー
- ・ カーシェアで生まれた関係

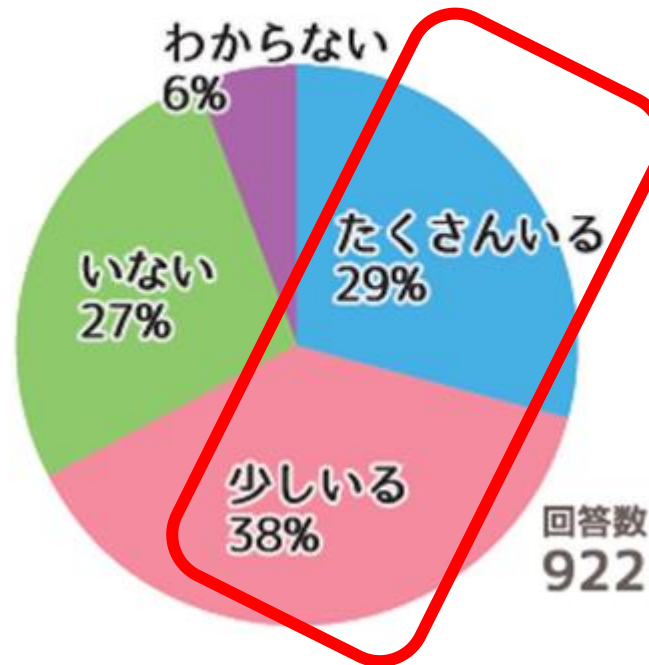
# アンケート結果① (復興公営住宅12箇所)

## Q. 仲のいいお知り合いはいますか？

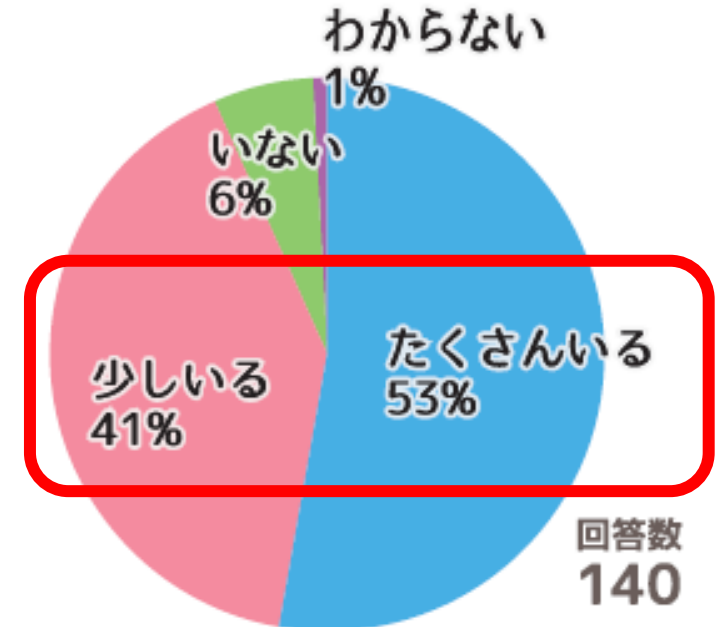
導入していない地域



導入している地域



会 員



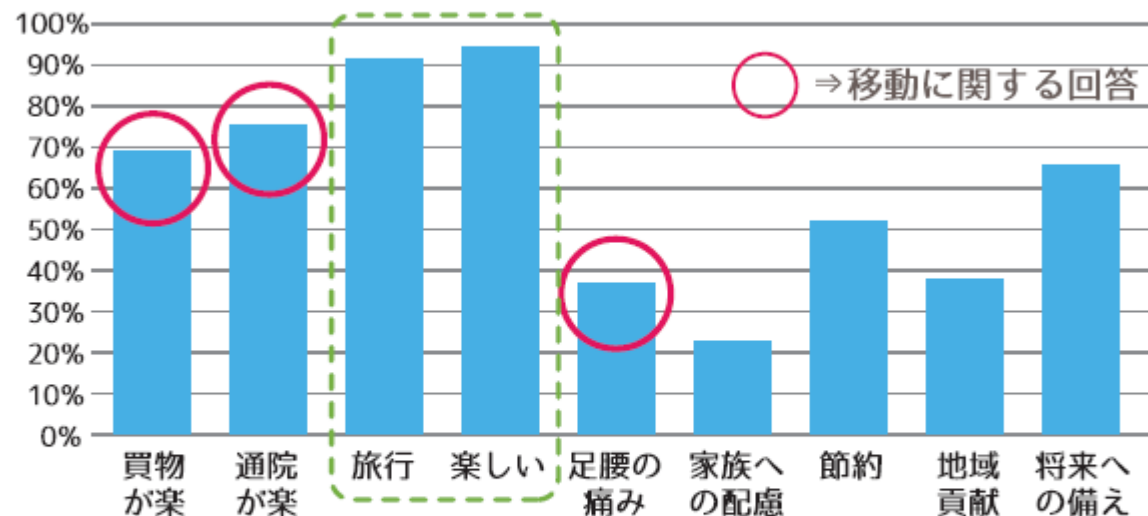


# アンケート結果②

## 移動

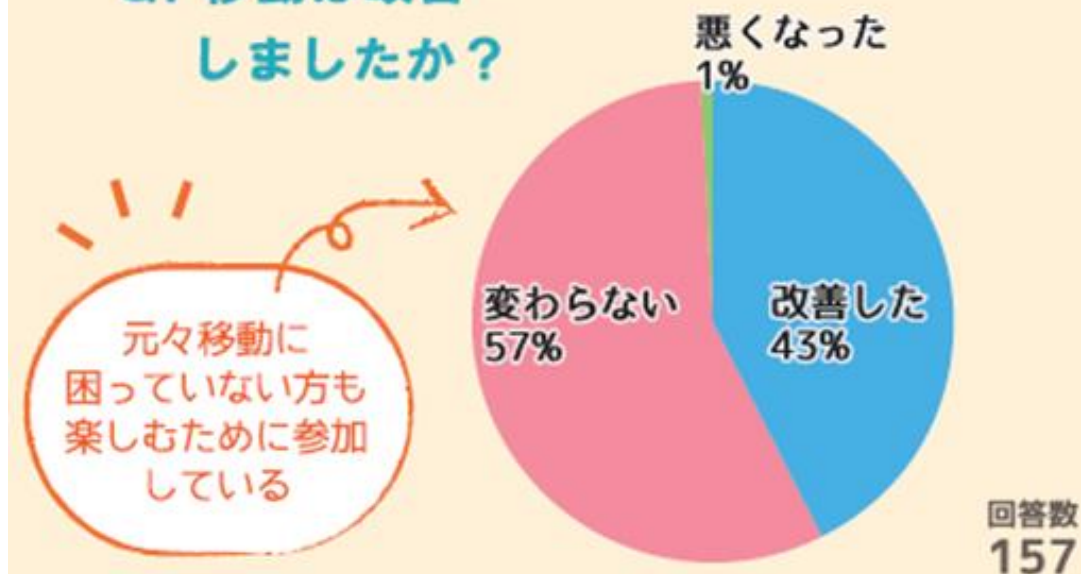
活動を楽しみながら移動も改善している

Q. 参加している理由は何ですか？（複数回答可） 回答数 204



参加理由は「楽しいから」

Q. 移動は改善しましたか？



※石巻で運営されている10地域のカーシェア会の会員に行ったアンケート結果です。 実施時期2019年10月～12月

# 『コミュニティ・カーシェアリング』の得意なこと、苦手なこと

## 得意なこと

- ・気軽に始められる

(公的な申請や調整が不要、車とルールの雛形がある、伴走的なアドバイスを得られる)

## 苦手なこと

- ・安定したサービスは提供できない

(ボランティアで運営)

交通機関の代替えではなく補足

# 日本カーシェアリング協会のサポート



## 導入サポート

- ・地域調整
- ・説明会
- ・テスト運行

## 運営サポート

- ・ルール調整
- ・各種企画サポート
- ・広報・総会実施補助



## 地域連携

- ・行政
- ・企業
- ・教育機関等



# 地域連携（石巻市での事例）

## 企業が支える 「CSSスポンサー制度」

産

活動経費の一部をスポンサー企業がサポートする制度です。企業側は地域へ直接的な支援を行うことができ、また地域とのかかわりを深めることもできます。



▲車には応援企業のステッカーを貼っています

官

## 行政が支える 「地域力強化推進事業」

導入を希望する地域には協会スタッフを専門家として派遣し、導入後は経費の一部を一定期間助成しています。定期的に政策連携の検討会議も関係課を交えて行っています。



▲検討会議での様子

## 教育機関が支える 「学生整備プロジェクト」

学

毎年春と秋にタイヤやオイルなどの用品交換を授業の一環として実施していただいています。

石巻専修大学でのプロジェクトの様子▶



民

## 地域が支える 「地域サポーター制度」

会の運営に積極的な会員に対し、ちらしづくり、ファシリテーション研修などを行い、運営スキルを獲得していただきます。



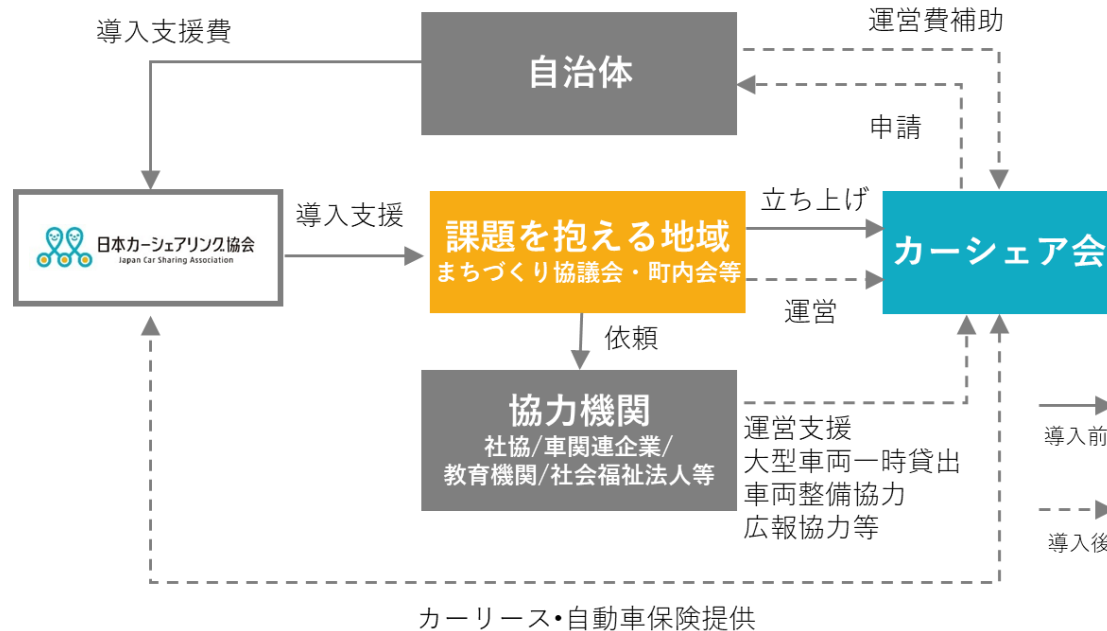
パソコン講座の様子▶



# 様々な地域へ展開

## 『コミュニティ・カーシェアリング』 導入サポートプログラム since2018～

< 自治体依頼の場合の導入体制図 >



公的機関へ同伴



説明会



テスト運行・ルール調整



カーシェア会発足

遠方でも伴走的にサポート（内閣府・総務省のアドバイザー制度利用可）

# 『コミュニティ・カーシェアリング』実践グループ紹介 ※2021年6月時点

## 石 巻

不動町カーシェア会



吉野町カーシェア会



新立野カーシェア会



大門町カーシェア会



新西前沼カーシェア会



渡波カーシェア会



三ツ股カーシェア会



門脇カーシェア会



中央カーシェア会



山下南カーシェア会



## 石巻以外

永江ささえ愛カーシェアクラブ  
(鳥取県米子市)



葛川イキイキサークル  
(滋賀県大津市)



上北条ふれあい車会  
(鳥取県倉吉市)



小鴨カーシェアクラブ  
(鳥取県倉吉市)



助け英田しちろう会  
(岡山県美作市)



小鳥の森カーシェア会  
(岡山県岡山市)



浪江カーシェアクラブ  
(福島県浪江町)



大山カーシェアリング会  
(鳥取県大山町)



NEW

林際カーシェア会  
(宮城県南三陸町)



のってこや  
(鳥取県大山町)



竹野カーシェア部会  
(京都府京丹波町)



21地域（テスト含）、約800名の方々（平均年齢75歳※石巻）が取り組む



# コミュニティ・カーシェア大交流会



オンラインで各地の事例も共有

# コロナ禍におけるコミュニティ・カーシェアリング①



ガイドラインを作成し案内（2020年4月）  
※感染防止グッズ支給



おちゃっこは最初に検温



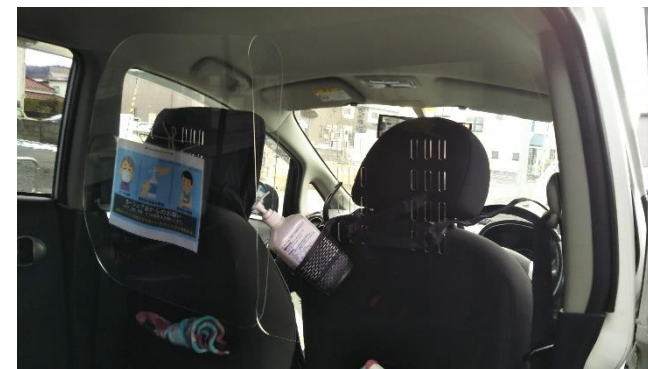
おちゃっこではパーティションを使用  
（協会で貸し出しを実施）



車内の消毒



手指消毒



車内パーティションの設置

**感染対策を行いながら、各地域の判断で活動を継続。**



# コロナ禍におけるコミュニティ・カーシェアリング②

## コロナ禍での助け合い



困った時に自然に助け合いができる関係を作ることこそこの活動の本質

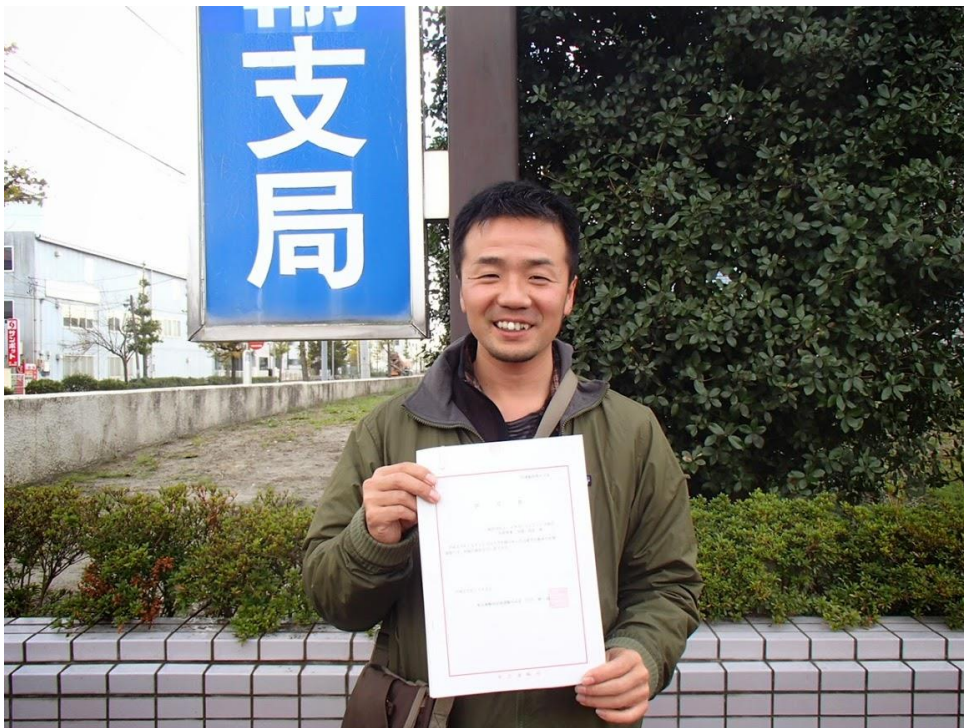
②



寄付車を貸し出すことで  
人と地域を元気にする  
『ソーシャル・カーサポート』



# 2013年12月、レンタカー事業免許取得



研修も  
がんばりました。





# ソーシャル・レンタカー

## 過疎エリアの店舗の売り上げ不振

⇒ ● 半島沿岸部での買い物キャッシュバック



## 震災のことを伝承していく

⇒ ● 震災遺構訪問で割引

⇒ ● 語り部ナビ



# 語り部ナビ (利用イメージ)

# ソーシャル・カーリース

2016年11月

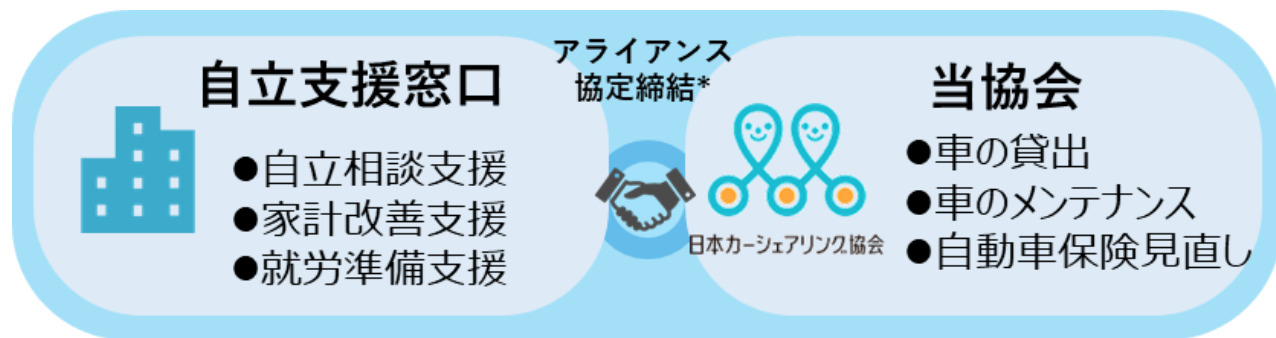
保険代理店（東京海上日動火災） 契約締結  
カーリース事業開始

地域を元気にする活動を短期間・低価格価格で応援





# 生活お助けカーリース



車の購入・維持にお困りの方へ  
**生活お助けカーリース**

車は点検・整備済みで安心・安全！

このような状況の方、ご相談ください。

- ・車の維持にかかる経費が家計を大きく圧迫している。
- ・車がないことで就職活動や就労に支障が出ている。

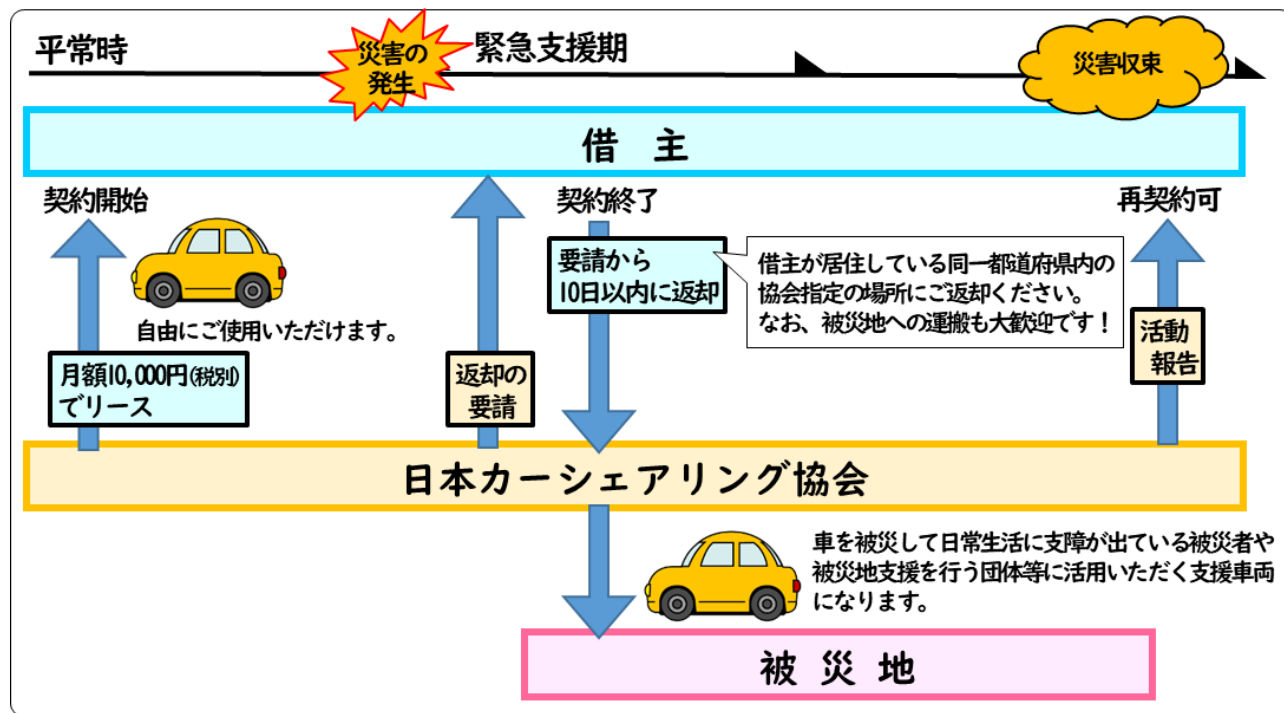
※生活保護を受給されている方は原則ご利用いただけません。

月額リース料金 **5,000円** (税抜)

※1 上記価格は軽自動車(4名乗り)の価格です。小型乗用車は月額9,000円(税別)となります。  
※2 リース料金に含まれているものは、車検代、自動車税、自賠責保険のみです。その他にかかる費用(任意保険代・ガソリン代・駐車場代・メンテナンス費用など)は自己負担となります。  
※3 登録手数料など初期費用はかかりません。

| 契約条件                                                                                          | 貸出期間                                                                                    | 貸出する車について                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| ※以下全ての該当が必要です<br>①生活の安定に向けて、自立支援窓口と策定した家計改善支援、就労準備支援プログラムに取組む。<br>②任意自動車保険を付保する。<br>③車を大切に扱う。 | 原則1年以内<br>※個別のケース会議を通して認められた場合に限り、延長することが可能です。<br>(車の購入が理由の場合、契約期間途中の返却であっても違約金は発生しません) | 全国の方から寄付いただいた中古車です。そのため傷などがある場合がありますが、安全な走行に支障はありません。車種・色の指定はできません。全車禁煙、ペット同乗禁止です。 |

# 災害時返却カーリース



法人・個人どなたでも

普段は安く自由にお使いいただけます。

普段の車が、災害時は支援車に！

## 災害時返却カーリース

月額 10,000円 (税別)

車検代・自動車税込、契約手数料なし  
軽自動車、契約期間1年

「災害時、被災地に車が足りなくなる状況をなんとかしたい」

私たちは、災害時に寄付で車を集めて無料で貸し出す支援活動を行っています。

災害時に車をできるだけ早く集めるために、

災害が起った時に車をお返しいただく約束のカーリースを始めます。

### 条件は？

災害の時、10日以内に返却できる方

- ・災害発生後、当協会から要請があった場合、10日以内に車を返却いただきます。契約は終了となります。

※ご利用の地域が被災された場合

- ・契約は1年単位です。当協会からの要請に基づいた途中解約は、解約月までお支払いいただきます。
- ・法人、個人を問わず契約可能です。審査があります。
- ・任意自動車保険は借主に加入いただきます。
- ・リース中の維持費や修理代等は借主負担です。事故等により廃車となった場合は途中解約となり違約金が発生します。
- ・全車禁煙です。
- ・日ごろから点検を行うなど、大切にお使いください。

### どんな車？

寄付いただいた中古の車です

- ・軽自動車または軽トラックです。
- ・年式が古いものや走行距離が長いものもあります。
- ・車種はお選びいただけます。(数日試乗できます)
- ・当協会のロゴを貼っています。

### 日本カーシェアリング協会って？

東日本大震災後に宮城県石巻市にできた非営利組織です

- ・寄付車を利用して地域づくりや、生活支援、災害支援活動等の社会貢献活動を行っています。

お申込み・お問い合わせ ※メールまたは電話でご連絡ください。

一般社団法人日本カーシェアリング協会

E-mail : info@japan-csa.org TEL : 0225-22-1453 FAX : 0225-24-8601

〒986-0813 石巻市駅前北通り一丁目5番23号 WEB : https://japan-csa.org/



③



災害時に車で困らない  
仕組みをつくる  
『モビリティ・レジリエンス』



# 災害時には車が被災します (写真：令和2年7月豪雨)





# 支援概要

災害時に被災地は車で困ります

被災個人・団体

手続き

片づけ

荷物

家族

支援団体

車がないと  
活動がはか  
とらない



私達は寄付で集めた車を、被災者及び支援団体へ一定期間、  
無料での貸出しを行っています。

STEP1  
車を募る

STEP2  
車を運ぶ

STEP3  
車を貸し出す



## 東日本大震災以降の災害における支援実績

- 2014 秩父豪雪（埼玉） 1 件
- 2015 関東東北豪雨（宮城・茨城） 2 5 件
- 2016 熊本地震（熊本） 7 1 件、台風10号(岩手) 2 3 件
- 2017 九州北部豪雨（福岡・大分） 3 8 件
- 2018 平成30年7月豪雨（岡山・愛媛） 6 2 9 件
- 2019 令和元年8月豪雨(佐賀) 1 0 5 件、  
台風15号(千葉) 5 件  
台風19号(宮城・福島・栃木) 1 7 5 件
- 2020 令和2年7月豪雨(熊本、大分、福岡) 4 4 5 件
- 2021 福島県沖地震(宮城)

「連携」によって支援規模が拡大

# 自治体・業界団体連携（平成30年7月豪雨 真備の事例）



※同様の連携を佐賀豪雨（令和元年）・熊本豪雨（令和2年）でも実施



# 対応連携

広範囲の災害も  
様々な連携を通して  
対応を行いました。



@九州支部

武雄拠点  
貸出2件

※長期のみ  
(7月6日～11月30日)

取扱2台

大牟田拠点  
貸出78件

※短期のみ  
(8月13日～9月30日)

取扱5台



@三川地区公民館  
連携：NPO法人三池港  
未来のまちづくり会

八代拠点  
貸出66件

※短期のみ  
(8月24日～11月30日)

取扱3台



@八代市役所坂本支所  
連携：八代市役所

人吉拠点  
貸出297件

(7月17日～11月30日)

取扱106台



@人吉市カルチャーパレス  
(地元で臨時雇用した職員が対応)

日田拠点  
貸出5件

※長期のみ  
(7月27日～11月30日)

取扱6台



@旧天ヶ瀬保育園  
連携：NPO法人リエラ

# 車の運搬連携（個人・法人）



架け橋ドライバー熊本チーム  
メンバー募集  
(熊本県在住の方限定)

寄付車  
を受け  
取って



被災地に  
運搬

コロナ対策で県をまたぐ  
往来をしないよう県内限  
定で募集、運搬情報は  
Facebookグループ内で発信。



熊本架け橋ドライバーチーム（運  
搬ボランティア）

公開グループ・メンバー51人



+ 招待する



一般社団法人 日本カーシェアリング協会

7月27日

【7/29に運搬決定！】

★日程相談可！合志市→人吉 軽自動車（AT）★

合志市内から人吉市内の拠点で車を運搬するボランティアの募集で  
す。

[引取場所] 合志市市内 個人宅（国立療養所菊池恵楓園の近くで  
す）

[届け先] 人吉市カルチャーパレス内臨時拠点

[日程] 28日AM以外であれば相談可

[車両] スズキ ワゴンR（AT）



2

コメント9件 28人が既読

いいね！

コメントする

シェア

僕、行きます！



神戸港



宮崎港



# 佐賀県武雄市に 九州支部設立



## 協定締結



2019年1月岡山県・自販連・  
全軽協と災害時連携協定



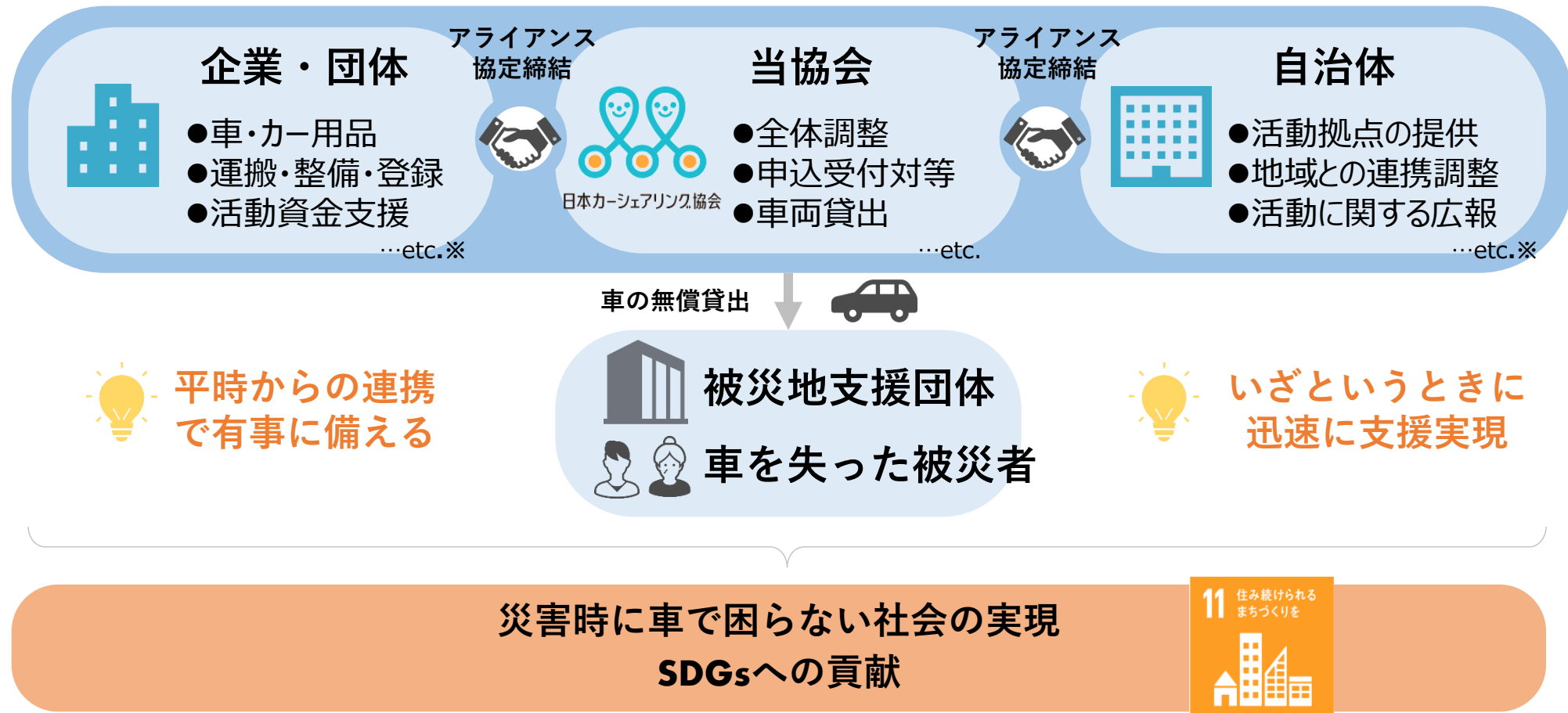
2021年2月熊本県・自販連・  
中販連・全軽協と災害時連携協定

平時からつながり、連携体制を整えることが、スムーズな支援を行うために重要！



# モビリティ・レジリエンス・アライアンスの構築

大規模災害で車を失い、移動に困難を抱える被災者の支援に向けて、平時から企業・団体の皆様、自治体の皆様と協定を結び、いざというときに迅速な支援を実現します。



# 私達の今後の方向性

ミッション（使命）

「寄付車」を活用した新しい支え合いの仕組みをつくり、  
石巻から全国に広げる



<ビジョン2025>

## ①コミュニティ・カーシェアリング

持続可能な『コミュニティ・カーシェアリング』のモデルが確立し、  
導入したい地域が気軽にチャレンジできる仕組みがある

## ②ソーシャル・カーサポート

支えを必要とする人や組織に寄付車を貸し出せる仕組みが全国各地に広がっている

## ③モビリティ・レジリエンス

東日本大震災規模の災害が起こった時でも、様々な連携を通じて、  
特に支えを必要とする人に車を提供できる仕組みがある。

高齢化・災害多発時代に具体的な解決策を社会に示していく。

# 大募集！

ホームページで受付中  
「日本カーシェアリング協会」で検索

## 車の寄付

(WEB:「車の寄付について」)



## 運搬ボランティア FBグループへ登録

(WEB:「ボランティア募集」)





# Su:ton & Ro:ly

@ishinomaki



ご清聴ありがとうございました。



日本カーシェアリング協会

Japan Car Sharing Association

<http://www.japan-csa.org/>